

プログラム

会 長 講 演
 特 別 講 演
 招 請 講 演
 教 育 講 演
 シ ン ポ ジ ウ ム
 カ レ ント ト ピ ッ ク ス
 ワ ー ク シ ョ ッ プ
 特 別 企 画
 ハ ン ズ オ ン セ ミ ナ ー
 モ ー ニ ング セ ミ ナ ー
 ラ ン チ ョ ン セ ミ ナ ー
 ア フ タ ヌ ー ン セ ミ ナ ー
 ス ポ ン サ ー ド セ ミ ナ ー
 ス ポ ン サ ー ド シ ン ポ ジ ウ ム
 A R T F O R U M ' 2 4

会長講演

8月22日(木) 9:00～9:20 第1会場(5F 大ホール)

ARTの発展と社会の調和

座長：大須賀 穰(東京大学大学院医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻 産婦人科学講座)

演者：岡田 英孝(関西医科大学 産科学・婦人科学講座)

特別講演1

8月22日(木) 14:50～15:30 第1会場(5F 大ホール)

生殖医療の未来

座長：神崎 秀陽(関西医科大学)

演者：森本 義晴(HORAC グランフロント大阪クリニック)

特別講演2

8月22日(木) 13:10～13:50 第2会場(5F 小ホール)

B細胞分化及びプラズマ細胞の機能

座長：細井 美彦(近畿大学生物理工学部 遺伝子工学科)

演者：黒崎 知博(国立研究開発法人理化学研究所 生命医科学研究センター 分化制御研究チーム)

招請講演1

8月22日(木) 14:00～14:35 第2会場(5F 小ホール)

Endometrial control of embryo implantation: the gatekeeper role and implications in IVF

座長：岡田 英孝(関西医科大学 産科学・婦人科学講座)

演者：Guiying Nie (Professor of Reproductive Biology, Head, Implantation and Pregnancy
Research Laboratory, Department of Health and Biomedical Sciences, RMIT
University, Melbourne, Australia)

招請講演2

8月22日(木) 14:35～15:10 第2会場(5F 小ホール)

Frozen vs. Fresh Embryo Transfer: Who Will Benefit?

座長：大須賀 穰(東京大学大学院医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻 産婦人科学講座)

演者：Zi-Jiang Chen (State Key Laboratory of Reproductive Medicine and Offspring Health,
Center for Reproductive Medicine, Institute of Women, Children and
Reproductive Health, Shandong University, Jinan, China)

教育講演1

8月22日(木) 9:20～10:00 第1会場(5F 大ホール)

ゲノム編集マウスを用いた受精研究のパラダイムシフト

座長：柴原 浩章(英ウィメンズクリニック)

演者：伊川 正人(大阪大学 微生物病研究所 遺伝子機能解析分野 / 東京大学 医科学研究所
生殖システム研究分野)

教育講演2

8月23日(金) 9:00～10:00 第1会場(5F 大ホール)

医事紛争の法的責任と難しい患者の対応

座長：堤 治(山王病院)

演者：横井 盛也(横井盛也法律事務所(大阪弁護士会))

共催：一般社団法人 大阪産婦人科医会(産科婦人科学会地方学会(大阪)を兼ねる)

教育講演3

8月23日(金) 13:40～14:20 第1会場(5F 大ホール)

生まれくるこどものための医療(生殖・周産期)に関わる生命倫理の話題

座長：木村 正(堺市立病院機構)

演者：鈴木 直(聖マリアンナ医科大学 産婦人科学)

教育講演4

8月23日(金) 9:00～9:40 第3会場(3F イベントホールA)

生殖・周産期遺伝医療における医療倫理

座長：片桐 由起子(東邦大学大学院医学研究科 産科婦人科学講座)

演者：山田 崇弘(北海道大学病院 臨床遺伝子診療部)

教育講演5

8月23日(金) 13:40～14:20 第3会場(3F イベントホールA)

LPSとIL-6を用いた慢性子宮内膜炎の診断補助マーカーの検討と炎症の発症メカニズム解明

座長：甲賀 かをり(千葉大学大学院医学研究院産婦人科学)

演者：村西 由紀(帯広畜産大学 畜産学部 生命・食料科学研究部門 動物生体機能学研究室)

シンポジウム1 着床と子宮内膜機能

8月22日(木) 10:10～11:40 第1会場(5F 大ホール)

座長：杉野 法広(山口大学医学部産科婦人科)

藤原 浩(おち夢クリニック名古屋/麻布大学)

S1-1 ナノポアシーケンス解析による新規脱落膜化関連因子群の同定

¹長崎県立大学 看護栄養学部 栄養健康学科 解剖生理学教室、

²関西医科大学 医学部 産科学・婦人科学講座

○田中 進¹、村田 紘未²、岡田 英孝²

S1-2 核内アクチンによる新たな脱落膜化調節機構

山口大学 医学部 産科婦人科学講座

田村 功

S1-3 子宮内膜に起因する着床不全への対応策-リンパ球子宮内投与療法の治療メカニズム解明を目指して-

¹京都大学医学部 婦人科学産科学教室、²医学研究所北野病院 産婦人科、

³日本赤十字社和歌山県医療センター 産婦人科

○北脇 佳美¹、堀江 昭史^{1,2}、櫻井 梓¹、今北 幸¹、中村 充宏¹、池田 愛紗美¹、下仲 慎平¹、

小原 勉¹、寒河江 悠介^{1,3}、奥宮 明日香¹

S1-4 人工着床実験系の開発と着床率向上薬の選別

関西医科大学 医学部 病理学講座

松浦 徹

シンポジウム2 知っておきたいART妊娠の産科合併症

8月22日(木) 10:10～11:40 第3会場(3F イベントホールA)

座長：池田 智明(三重大学)

森川 守(関西医科大学産科学婦人科学)

- S2-1 ART治療中の女性のメンタルヘルスとQuality of Life
国立成育医療研究センター 社会医学研究部
加藤 承彦
- S2-2 ART妊娠に関連する重症周産期合併症と、妊娠・分娩後を見据えた生殖・周産期連携
関西医科大学 産科学婦人科学講座
神谷 亮雄
- S2-3 産科医の立場から(周産期合併症)／データベースからみたARTによる妊娠の周産期予後
日本医科大学 多摩永山病院
林 昌子
- S2-4 ART妊娠の新生児に与える影響
東京大学 医学部附属病院 小児・新生児集中治療部
高橋 尚人

シンポジウム3 精巣内精子の取り扱い～保険診療下での状況～

8月22日(木) 10:10～11:40 第4会場(3F イベントホールE)

座長：湯村 寧(横浜市立大学附属市民総合医療センター生殖医療センター)

谷口 久哲(関西医科大学腎泌尿器外科学講座)

- S3-1 保険診療下でのTESE-ICSI～胚培養士の立場から～
¹リプロダクションクリニック大阪、²リプロダクションクリニック東京
水田 真平^{1,2}
- S3-2 培養士の立場から
¹関西医科大学 附属病院 生殖医療センター、²関西医科大学 腎泌尿器外科学講座、
³関西医科大学 産科学婦人科学講座
○好村 正博¹、谷口 久哲²、下井 華代¹、岡田 英孝³
- S3-3 保険診療下での精巣内精子採取術の変化
横浜市立大学附属市民総合医療センター 生殖医療センター 泌尿器科
○竹島 徹平、黒田 晋之介、湯村 寧
- S3-4 婦人科的な立場から～精子凍結についての保険改定前後でのこれまでとこれから
¹メディカルパーク横浜、²メディカルパーク湘南、
³横浜市立大学附属市民総合医療センター 生殖医療センター
○菊地 盤¹、北野 孝満¹、小柳 由利子¹、嶽川 亮子¹、大味 由梨佳¹、加藤 千晶¹、
手塚 陽子¹、矢野 愛子¹、白倉 美鈴¹、高橋 瞬¹、田中 雄大²、北山 玲子²、竹島 徹平³、
黒田 晋之介³、湯村 寧³

シンポジウム4 受精の神秘を探求する

8月23日(金) 10:10～11:40 第1会場(5F 大ホール)

座長：三谷 匡(近畿大学生物理工学部遺伝子工学科)
伊川 正人(大阪大学微生物病研究所 附属感染動物実験施設)

- S4-1 精子の受精能
¹熊本大学 生命資源研究・支援センター 資源開発分野、
²熊本大学 生命資源研究・支援センター 生殖工学共同研究分野
○竹尾 透¹、中尾 聡宏¹、中潟 直己²
- S4-2 受精卵1細胞期での転写制御
山梨大学 生命環境学域 細胞ポテンシャル研究室
石内 崇士
- S4-3 哺乳類における多精子受精阻害機構の解明
関西医科大学 附属生命医学研究所 ゲノム編集部門
徳弘 圭造
- S4-4 卵子形成を再構築するin vitro系の開発とその応用
東京農業大学 生命科学部 バイオサイエンス学科
尾畑 やよい

シンポジウム5 生殖医療における社会支援と学際的連携

8月23日(金) 9:00～10:40 第2会場(5F 小ホール)

座長：杉本 公平(獨協医科大学埼玉医療センター リプロダクションセンター)
古賀 文敏(古賀文敏ウイメンズクリニック / 一般社団法人 日本生殖心理学会 理事長)

- S5-1 がん治療と生殖医療との連携
獨協医科大学埼玉医療センター リプロダクションセンター
○杉本 公平、池永 晃大、正木 希世、大久保 美紀、竹川 悠起子、杉江 美穂、大坂 晃由、
岩端 威之、小泉 智恵、岡田 弘
- S5-2 遺伝医療との連携における現状と展望
獨協医科大学埼玉医療センター 遺伝カウンセリングセンター
阿部 友嘉
- S5-3 生殖心理カウンセリングとの連携はどのような効果可能性があるか
獨協医科大学埼玉医療センター リプロダクションセンター
小泉 智恵
- S5-4 精子提供による生殖補助医療で生まれた子どもへの告知の現状と、告知支援の試み
はらメディカルクリニック
○鴨下 桂子、宮崎 薫
- S5-5 特別養子縁組制度の現状
¹一般社団法人 アクロスジャパン、²特定非営利法人 日本ソーシャルワーカー協会
小川 多鶴^{1,2}

シンポジウム6 子宮筋腫・腺筋症への妊孕性温存/向上手術

8月23日(金) 13:40～15:10 第2会場(5F 小ホール)

座長：和田 真一郎(手稲溪仁会病院)

北 正人(関西医科大学産科学・婦人科学講座)

- S6-1 フラップ法による子宮腺筋症病巣除去術：妊孕性温存・周産期合併症防止に必要な手術のコツ
Natural ART Clinic 日本橋
長田 尚夫
- S6-2 子宮腺筋症に対する妊孕性温存手術と周産期合併症低減のための対策
高の原中央病院 産婦人科
谷口 文章
- S6-3 子宮筋腫、子宮腺筋症、子宮内膜症の手術が妊娠に与える影響
¹手稲溪仁会病院 産婦人科、²山梨大学医学部産婦人科
○和田 真一郎¹、福士 義将¹、小野 洋輔²
- S6-4 不妊治療において核出すべき筋腫に対するAIによる選択とマッピングに関するパイロット試験
関西医科大学 産科学・婦人科学講座
○横江 巧也、北 正人、岡田 英孝

シンポジウム7 多様性をもってPGT-Aの未来を考える

8月23日(金) 9:50～11:30 第3会場(3F イベントホールA)

座長：中岡 義晴(IVF なんばクリニック)

岩佐 武(徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野)

- S7-1 特別臨床研究の結果から今後の着床前診断の運用について考える
加藤レディスクリニック
加藤 恵一
- S7-2 niPGT-A (non-invasive preimplantation genetic testing for aneuploidy) のこれから
¹札幌医科大学 医学部 産婦人科学講座、²藤田医科大学 医科学研究センター 分子遺伝学研究部門、
³神戸元町夢クリニック
○真里谷 奨^{1,2}、杉本 岳^{2,3}、倉橋 浩樹²
- S7-3 ラボサイドから見てPGT-Aは絶対か？
杉山産婦人科 新宿
渡邊 英明
- S7-4 PGT-A：解析の問題点と今後の展望
藤田医科大学 医科学研究センター 分子遺伝学研究部門
倉橋 浩樹
- S7-5 遺伝カウンセラーから見たPGT-A ～何をどのように伝えるべきか～
医療法人三慧会 IVFなんばクリニック
庵前 美智子

カレントトピックス1 ART保険化による課題と対応

8月22日(木) 9:10～10:40 第2会場 (5F 小ホール)

座長：塩谷 雅英 (英ウィメンズクリニック)
杉山 力一 (杉山産婦人科)

- CT1-1 ART保険化に対して電子カルテ業務をシンプルに
木場公園クリニック
吉田 淳
- CT1-2 保険診療での不妊治療における現状と課題
加藤レディースクリニック
加藤 恵一
- CT1-3 不妊治療保険適用化による課題と対策 全国と地方都市の視点で
レディースクリニックコスモス (高知)
桑原 章
- CT1-4 ART保険化による課題と対応～JISARTからの視点～
絹谷産婦人科
絹谷 正之

カレントトピックス2 社会から求められる胚培養士の役割

8月23日(金) 14:30～16:00 第1会場 (5F 大ホール)

座長：寺田 幸弘 (秋田大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座)
久慈 直昭 (Noah ART Clinic 武蔵小杉)

- CT2-1 社会から求められる胚培養士の役割－日本卵子学会の立場から－
福島県立医科大学 ふくしま子ども・女性医療支援センター
高橋 俊文
- CT2-2 胚培養士、当事者としての立場から
医療法人社団 楠原ウィメンズクリニック
沖津 撰
- CT2-3 胚培養士業務全国調査から今後の課題を考える
¹秋田大学 医学部附属病院 産科婦人科、²関西医科大学 産科婦人科学、
³楠原ウィメンズクリニック、⁴大阪大学 医学部附属病院 産婦人科、⁵山形大学大学院 農学研究科、
⁶Noah ARTクリニック武蔵小杉、⁷福島県立医科大学 ふくしま子ども・女性医療支援センター、
⁸木場公園クリニック、⁹浅田レディースクリニック
○白澤 弘光¹、岡田 英孝²、沖津 撰³、木村 正⁴、木村 直子⁵、久慈 直昭⁶、高橋 和政¹、
高橋 俊文⁷、寺田 幸弘¹、長谷川 久隆⁸、福永 憲隆⁹
- CT2-4 社会から求められる胚培養士の役割～行政の立場から～
こども家庭庁 成育局 母子保健課
富田 圭祐

カレントトピックス3 新しいPCOSの診断と治療 月経異常、プレコンセプションケアからARTまで

8月23日（金）9:00～10:30 第4会場（3F イベントホールE）

座長：岩瀬 明（群馬大学大学院医学系研究科 産科婦人科学）
松崎 利也（吉野川医療センター）

CT3-1 若年者の月経異常に潜むPCOS -AMHを用いたリスク例抽出の試み-
名古屋大学 大学院医学系研究科 産婦人科学
大須賀 智子

CT3-2 全国調査データに基づき改定された新しいPCOS診断基準（日産婦 2024）の特徴と国際基準との
整合性について
徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野
野口 拓樹

CT3-3 不妊治療クリニックにおけるPCOS診断管理から治療までの方向性
亀田IVFクリニック幕張
川井 清考

CT3-4 新しいPCOSの治療指針に求められるもの
奈良県立医科大学 医学部 産婦人科学講座
木村 文則

ワークショップ1 先進医療の将来展望

8月22日(木) 14:30～16:30 第3会場(3F イベントホールA)

座長：北脇 城(オーク梅田レディースクリニック)

廣田 泰(東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座)

WS1-1 先進医療「強拡大顕微鏡による形態良好精子の選別 (Intracytoplasmic Morphologically Selected sperm Injection: IMSI)」の現状

木場公園クリニック

吉田 淳

WS1-2 PICSの現在とこれから

¹蔵本ウイメンズクリニック、²芝公園かみやまクリニック

○水本 茂利¹、清水 勇聡²、神山 洋²、蔵本 武志¹

WS1-3 タイムラプス培養の有用性－先進医療から保険適用へ－

ミオ・ファティリティ・クリニック

見尾 保幸

WS1-4 着床前胚異数性検査 (PGT-A) 先進医療Bについて

¹大阪大学大学院医学研究科 先端ゲノム医療学共同研究講座、

²大阪大学大学院医学研究科 産科学婦人科学講座

瀧内 剛^{1,2}

WS1-5 子宮内細菌叢検査の有効性について

京野アートクリニック高輪

京野 廣一

WS1-6 子宮内膜胚受容期検査

リプロダクションクリニック大阪

大原 康弘

ワークショップ2 がん・生殖医療の最前線の現状と課題－卵巣に着目して

8月23日（金）14:30～16:00 第3会場（3F イベントホールA）

座長：高井 泰（埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科）

古井 辰郎（岐阜大学医学部附属病院 産婦人科）

WS2-1 化学療法による卵巣毒性に関する最新知見

東京大学 大学院医学系研究科 産婦人科学

原田 美由紀

WS2-2 「がん・生殖医療の最前線の現状と課題－卵巣に着目して」ヒト卵巣組織の最適な凍結法の検討と新規凍結保護薬の開発

京都大学 医学部 産婦人科学教室

○中村 充宏、奥宮 明日香、櫻井 梓、今北 幸、池田 愛紗美、下仲 慎平、矢内 晶太、

小原 勉、北脇 佳美、万代 昌紀、堀江 昭史

WS2-3 卵巣移植に関する最新知見～効果的な卵巣移植を目指して～

¹聖マリアンナ医科大学 産婦人科学、

²聖マリアンナ医科大学 難病治療研究センター 診断治療法開発・創薬部門

○金森 玲¹、中村 健太郎¹、鈴木 由妃²、洞下 由記¹、杉下 陽堂²、高江 正道¹、鈴木 直¹

WS2-4 妊孕性温存検体の長期保管体制に関する最新知見

みのうらレディースクリニック

前沢 忠志

ワークショップ3 ART反復不成功例の治療戦略

8月23日(金) 13:40～15:40 第4会場(3F イベントホールE)

座長：福田 愛作 (IVF 大阪クリニック)
吉田 仁秋 (仙台 ART クリニック)

WS3-1 不妊症の『エイジングクロック』を巻き戻す
川崎医科大学 産婦人科学教室
太田 邦明

WS3-2 反復着床不全における子宮内フローラに関する新知見
つばきウイメンズクリニック
鍋田 基生

WS3-3 慢性子宮内膜炎：子宮鏡所見から病理組織診断結果を予測
～低侵襲性診断を目指した深層学習モデルの開発 (ARCHIPELAGO Study)
¹ 倅生会 身原病院・生殖医療センター、² 桂駅前Mihara Clinic
北宅 弘太郎^{1,2}

WS3-4 帝王切開子宮癒痕症におけるART不成功例への対応
滋賀医科大学 産科学婦人科学講座
辻 俊一郎

WS3-5 免疫検査と免疫療法
兵庫医科大学 医学部 産科婦人科
福井 淳史

WS3-6 ART反復不成功例に対するSEET法と二段階胚移植法の有用性
英ウイメンズセントラルファティリティクリニック
○ 荅口 昭次、塩谷 雅英

特別企画 女性アスリート支援体制の現状と課題

8月22日(木) 13:10～14:40 第1会場 (5F 大ホール)

座長：能瀬 さやか (国立スポーツ科学センター (JISS) スポーツ医学研究部門 産婦人科 / 東京大学
医学部附属病院 女性診療科・産科)

小宮 慎之介 (関西医科大学産科学・婦人科学講座 / HORAC グランフロント大阪クリニック)

SP-1 1252 プロジェクトを通じた女性アスリート支援の現状

オリンピック(競泳) / 一般社団法人スポーツを止めるな 1252 プロジェクト
伊藤 華英

SP-2 婦人科における女性アスリート支援の実際－女性アスリートの今も未来も健やかに－

四季レディースクリニック
江夏 亜希子

SP-3 女性アスリートに必要なサポートとは？～パフォーマンスとウェルビーイングの視点から～

オリンピック(陸上競技女子ハンマー投) /
¹ 順天堂大学スポーツ健康科学部、
² 順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科
室伏 由佳^{1,2}

SP-4 (総合討論より)

オリンピック(陸上) / 摂南大学スポーツ振興センター
竹澤 健介

ハンズオンセミナー 新しい卵子・胚凍結保存法 Ultra-Fast Vitrification/Warming ハンズオン ～時間短縮による効果の評価とディスカッション～

8月22日(木) 第8会場 (11F 1102)

第1部 13:30～14:20

第2部 14:50～15:40

第3部 16:10～17:00

(第1～第3部は同内容です)

講師：Marcos Meseguer

(Global Director of Innovation in Embryology of IVIRMA Global)

内山 一男

遠山 智絵美

室田 吉貴

小林 帆南

(株式会社北里コーポレーション)

※通訳付

定員：ハンズオン：各回12名

見学：各回20名

(事前のお申込みが必要です。詳細は学会HPをご覧ください。)

共催：株式会社北里コーポレーション

モーニングセミナー

8月23日（金）8:10～8:50

モーニングセミナー1 第3会場（3F イベントホールA）

座長：加藤 竜司（株式会社 Quastella）

演者：藤森 俊彦（基礎生物学研究所 初期発生研究部門）

演題名「マウスの着床時にどのように胚盤胞の向きが子宮内で決まるか？」

大野 みずき（九州大学大学院医学研究院 基礎放射線医学分野）

演題名「精子 DNA 損傷を修復する卵子のちから」

共催：株式会社アステック

モーニングセミナー2 第4会場（3F イベントホールE）

PCOS の新診断基準と ART 治療戦略

座長：岩瀬 明（群馬大学大学院医学系研究科 産婦人科学）

演者：岩佐 武（徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野）

共催：富士製薬工業株式会社

ランチョンセミナー

8月22日(木) 12:00～12:50

ランチョンセミナー1 第1会場(5F 大ホール)

AIと電子カルテを組み合わせると診察スタイルはどう変わるのか？

座長：塩谷 雅英(英ウィメンズクリニック)
演者：吉田 淳(木場公園クリニック)
共催：システムロード株式会社

ランチョンセミナー2 第3会場(3F イベントホールA)

妊娠率にこだわったART治療戦略～故き新しきART～

座長：福田 愛作(IVF大阪クリニック)
演者：藤原 敏博(フェニックスアートクリニック)
演題名「フォリトロピンβ(フォリスチム[®]) REVISITED！」
川井 清考(亀田IVFクリニック幕張)
演題名「ARTにおいてGnRHアンタゴニスト製剤を使いこなす - 温故知新 -」
共催：オルガノン株式会社

ランチョンセミナー3 第5会場(7F 会議室701+702)

ERA/EMMAの意義を今、改めて考える
～最新データと今後の展望～

座長：中山 貴弘(足立病院生殖医療センター)
演者：藤井 俊策(エフ.クリニック)
演題名「子宮内細菌叢の環境がWOIの時期に与える影響」
小宮 慎之介(HORACグランフロント大阪クリニック)
演題名「ERA検査による着床可能期の個別化は反復着床不全患者の妊娠成績を正常化する」
共催：株式会社アイジェノミクス・ジャパン

ランチョンセミナー4 第6会場(12F 特別会議場)

生殖領域で考えるべきプレコンセプションケア最前線

座長：森本 義晴(HORACグランフロント大阪クリニック)
演者：古賀 文敏(古賀文敏ウィメンズクリニック)
共催：バイエル薬品株式会社

ランチオンセミナー5 第7会場 (12F 会議室 1202)

IVF 治療への IVM 導入の可能性と未来形

座長：村上 節 (滋賀医科大学 産科学婦人科学講座)

演者：高野 智枝 (医療法人オーク会)

演題名「IVMの普及に向けて今できること、これからやるべき事」

森本 篤 (HORAC グランフロント大阪クリニック)

演題名「IVMの臨床実践：採卵率向上のための技術と工夫」

共催：株式会社リプロライフ

ランチョンセミナー

8月23日(金) 12:00～12:50

ランチョンセミナー6 第1会場(5F 大ホール)

個別化投与量に何を期待するのか?

座長: 田中 温(セントマザー産婦人科医院)

演者: 小堀 理人(小堀医院)

演題名「recFSH 製剤の糖鎖の違いによる調節卵巣刺激への影響と費用対効果分析」

岩見 菜々子(神谷レディースクリニック)

演題名「個別用量アルゴリズムで導く PPOS 成功戦略:
ホリトロピン デルタの可能性を探る」

共催: フェリング・ファーマ株式会社

ランチョンセミナー7 第3会場(3F イベントホール A)

先人達は何を見て何をしていたか

座長: 塩谷 雅英(英ウィメンズクリニック)

演者: 中川 浩次(杉山産婦人科新宿)

演題名「ART の歴史と卵巣刺激」

共催: メルクバイオフファーマ株式会社

ランチョンセミナー8 第4会場(3F イベントホール E)

ERBiomeSM による子宮内膜 microbiome の評価と対策

座長: 蔵本 武志(蔵本ウイメンズクリニック)

演者: 竹内 巧(リプロダクションクリニック 東京)

共催: クーパーサージカル・ジャパン株式会社

ランチョンセミナー9 第6会場(12F 特別会議場)

How do Antioxidants work in the culture medium?

座長: 吉田 淳(木場公園クリニック)

演者: David Gardner (The University of Melbourne)

演題名「Mechanisms of actions and functional implications of antioxidants supplements
in the medium used for gamete preparation and preimplantation embryo
development」

水本 茂利(蔵本ウイメンズクリニック)

演題名「抗酸化物質を添加した培養液の臨床転帰について」

共催: ヴィトロライフ株式会社

ランチオンセミナー 10 第7会場 (12F 会議室 1202)

「精子の質」を再考する

精子 DNA 断片化指数から見る不妊治療戦略と精子核型分析による新たな不妊治療支援

座長：岡田 弘 (獨協医科大学医学部)

演者：岩端 威之 (獨協医科大学 埼玉医療センター 泌尿器科・国際リプロダクションセンター)

阿部 友嘉 (獨協医科大学 埼玉医療センター 遺伝カウンセリングセンター)

共催：株式会社 OVUS

アフタヌーンセミナー

8月22日(木) 15:30～16:30

アフタヌーンセミナー 第2会場(5F 小ホール)

データ解析で導く不妊治療の最前線

座長：堤 治(医療法人財団順和会山王病院 / 国際医療福祉大学大学院)

演者：黒田 恵司(杉山産婦人科 丸の内)

演題名「**卵巣刺激のパラダイムシフト：データ解析が描く可能性**」

渡邊 英明(杉山産婦人科 検査室)

演題名「**培養を見つめる：データ管理の新たな視点**」

共催：vivola 株式会社

スポンサードセミナー

スポンサードセミナー 1 8月22日(木) 10:50～11:40 第6会場(12F 特別会議場)

新しい卵子・胚凍結保存法 Ultra-Fast Vitrification / Warming
～世界最大不妊治療グループの臨床データから～

座長：黒田 恵司(杉山産婦人科 丸の内)

渡邊 英明(杉山産婦人科 検査室 学術培養部)

演者：Marcos Meseguer (Global Director of Innovation in Embryology of IVIRMA Global)

演題名「Updating oocyte and embryo cryopreservation

『卵子・胚凍結における最新の知見』

※同時通訳付

共催：株式会社北里コーポレーション

スポンサードセミナー 2 8月23日(金) 10:50～11:35 第2会場(5F 小ホール)

ARTの「品質管理」～JISARTの取り組み～

座長：絹谷 正之(絹谷産婦人科 / JISART 理事長)

演者：絹谷 正之(絹谷産婦人科 / JISART 理事長)

演題名「JISARTの歴史と活動について」

五十嵐 秀樹(京野アートクリニック仙台 / JISART 副理事長・RTAC 委員長)

演題名「JISART 施設認定審査について～保険診療下でARTの質をどう担保するか～」

共催：一般社団法人 JISART

スポンサードシンポジウム

スポンサードシンポジウム 1 8月22日(木) 13:20～14:20 第3会場 (3F イベントホール A)
ゴナドトロピン投与量の再考

座長：辰巳 賢一(梅ヶ丘産婦人科)

演者：岡本 恵理(英ウィメンズクリニック)

演題名「至適投与量と良好胚盤胞獲得率」

岩佐 武(徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野)

演題名「ゴナドトロピン投与量と臨床アウトカム」

共催：フェリング・ファーマ株式会社

スポンサードシンポジウム 2 8月22日(木) 13:20～14:20 第4会場 (3F イベントホール E)
ビタミンD 発見から100年

座長：中岡 義晴(IVF なんばクリニック)

演者：太田 邦明(川崎医科大学 産婦人科)

演題名「ビタミンD が不妊治療に必要なか、不要か、そろそろ決めませんか？」

共催：森下仁丹株式会社

スポンサードシンポジウム 3 8月23日(金) 10:40～11:40 第4会場 (3F イベントホール E)
子宮内フローラ検査について

座長：大須賀 穰(東京大学大学院医学系研究科生殖・発達・加齢医学専攻産婦人科学講座)

演者：門上 大祐(IVF なんばクリニック)

演題名「子宮内フローラ検査 菌量解析で評価できること」

廣田 泰(東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座)

演題名「慢性子宮内膜炎の病態と子宮内フローラ

～子宮鏡 / CD138 / 子宮内フローラ 3つの検査を比較して～

共催：Varinos 株式会社

ART FORUM '24

第30回テーマ

『生殖医療の新たな方向性を探る』

I部 生殖医療への新たな挑戦 森 崇英先生 追悼記念講演

◆ 追 悼

『森 崇英先生の辿られた路』
苛原 稔 (徳島大学)

◆ 『胚シグナル分子の新たな展開』

演 者 藤原 浩 (金沢大学)

◆ 『生殖腺と配偶子の再生』

演 者 林 克彦 (大阪大学大学院医学系研究科・生殖遺伝学分野)

II部 妊娠に関わる遺伝学的検査の最新知見

◆ 『PGT-Mの進歩と今後の方向性』

演 者 中岡義晴 (IVF なんばクリニック)

◆ 『胎児の表現型—遺伝子型から学ぶ生殖医療者に知ってもらいたい臨床遺伝のピットフォール』

演 者 夫 律子 (クリフム出生前診断クリニック 胎児診断センター・胎児脳センター)

I 8月22日(木) 14:30～16:30

II 第4会場 (大阪国際会議場 3F イベントホールE)

III 参加費: 無料

IV 専門医研修出席証明: 日本専門医機構産婦人科領域講習受講単位
日本産婦人科医会研修参加証

V 共催: サーモフィッシャーサイエンティフィック ライフテクノロジーズジャパン株式会社
株式会社ファルコバイオシステムズ

森 崇英先生門下生有志の会

《 名 誉 代 表 世 話 人 》

入 谷 明

《 世 話 人 》

堤 治・細井美彦・末岡 浩

連絡先

〒141-0031 東京都品川区西五反田8-1-10 ヒキタカ五反田ビル 4階 リプロダクションアカデミー

e-mail: artforum@ksueoka.jp